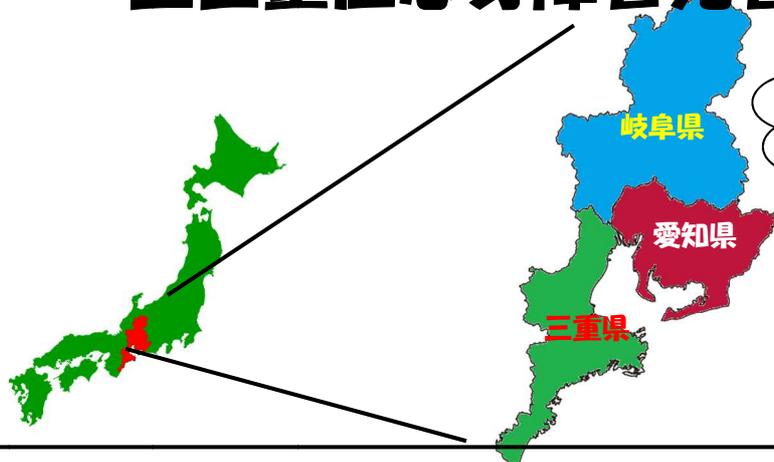


# 第24回

# 障害福祉職場で働く職員の全国交流集会

# 第16回

# 全国重症心身障害児者療育研究集会



いっやーせ、東海



- ★日時 2018年11月17日(土) 12:45~17:30 (受付12:15)  
11月18日(日) 9:30~11:30 (受付9:00)  
(11:30~13:00に総会があります)
- ★会場 両日とも 労働会館東館・本館2階会議室(名古屋市熱田区沢下町9-7)
- ★参加費 3,000円(1日のみ参加1,500円)、夕食交流会費 3,500円  
\*ガイドヘルパー等の介助者の方は参加費については無料です。  
(但し、資料が必要な場合はお支払い願います)  
\*手話通訳の必要な方は、ご相談ください。
- ★宿泊費 7,700円 東横イン 名古屋駅桜通口新館(名古屋市中村区名駅3-9-16)



★主催 障害福祉職場で働く職員の全国交流集会 in 東海 実行委員会

【連絡先】 全国福祉保育労働組合 障害種別協議会  
〒111-0051 東京都台東区蔵前4-6-8 サニープレイスビル5階A  
TEL 03-5687-2901 FAX 03-5687-2903  
E-mail mail@fukuho.org URL <http://www.fukuho.info/>

【現地実行委員会】 全国福祉保育労働組合 東海地方本部  
〒456-0006 名古屋市熱田区沢下町9-7 労働会館東館405  
TEL 052-881-2971 FAX 052-881-2998  
E-mail fukuhotk@onyx.dti.ne.jp



★後援 きょうされん、障害者の生活と権利を守る全国連絡協議会

## ★ごあいさつ

全国の障害福祉の現場で働く仲間の皆さん、この度第24回障害福祉職場で働く職員の全国交流集会ならびに第16回全国重症心身障害児者療育研究集会を東海の愛知で開催することになりました。

今回は「障がい働く職員・仲間はもちろん、関わりのあるすべての人が“成幸-せいこう-できる環境をめざす”ことをテーマにそれぞれが抱える悩みや施設でどのような取り組みを行っているのかなどの情報を共有できるような集会になるよう準備を進めています。

分科会でも各現場で労働者としてかかえている働き方の問題や利用者支援の在り方について交流し、労働者が働き続けられる職場にするために何が課題か大いに語り合えればと思っています。

現地の東海では全国の仲間と大いに交流し、「東海の集会で面白い取り組みをやってる施設があった」とそれぞれの現場でワイワイ気軽に話せるような集会を目指します。全国各地・各職場から多くの仲間の参加をお待ちしています。

現地実行委員長（やまびこ福祉会） 島田 勇次

## ★タイムスケジュール

1日目 11月17日（土）	2日目 11月18日（日）
12:15 受付開始（労働会館東館2Fホール）	9:00 受付開始（労働会館東館2Fホール）
12:45 開会（あいさつ、基調報告）	9:30 記念講演
13:30 分科会 第1分科会「働き続けられる職場づくり」 第2分科会「障害者雇用と就労支援を考える」 第3分科会「障害者の暮らしの場を考える」 第4分科会「重症児者施設の日中活動を考える」 第5分科会「障害のある子どもたちの居場所づくり」 「基礎講座」	「障害者が働くを考える～就労継続支援A型事業所閉鎖問題から考える」  山陽新聞社記者 久万 真毅（くまん まさき）氏
17:00 全体会（分科会報告）	11:25 終了・移動
17:30 休憩・夕食交流会準備	11:30 全国障害種別協議会総会
18:00 夕食交流会	* 障害職場の組合員の皆さんはご参加願います。
20:30 終了	13:00 終了



★記念講演 11月18日(日) 9:30~11:25

『障害者が働くを考える～就労継続支援A型事業所閉鎖問題から考える』

久万 真毅(くまん まさき)氏 山陽新聞社記者

【プロフィール】

1977年岡山県生まれ、2002年に山陽新聞社入社。警察取材や労働問題などの取材に携わる。

【講演内容】

障害者総合支援法の就労支援事業の目玉であるA型事業所は、最低賃金を保障する困難さから閉鎖する事業所が少なからずありました。しかし、2017年7月に岡山県で100名を超える障害者が解雇される事態が起こりました。続いて、愛知県に本社を置く事業所も、全国各地で100名を超える解雇となっています。事業所を閉鎖しなければならなかった理由は何なのか？国も自治体も、閉鎖に陥るまでに手を打てなかったのか？解雇された人たちはどうなっているのか？わからないことばかりです。

A型事業所問題の精力的な取材で得られた経験から、「障害者が働くとは、どういうことか」「あるべき就労支援は何なのか」などについてお話しいたします。

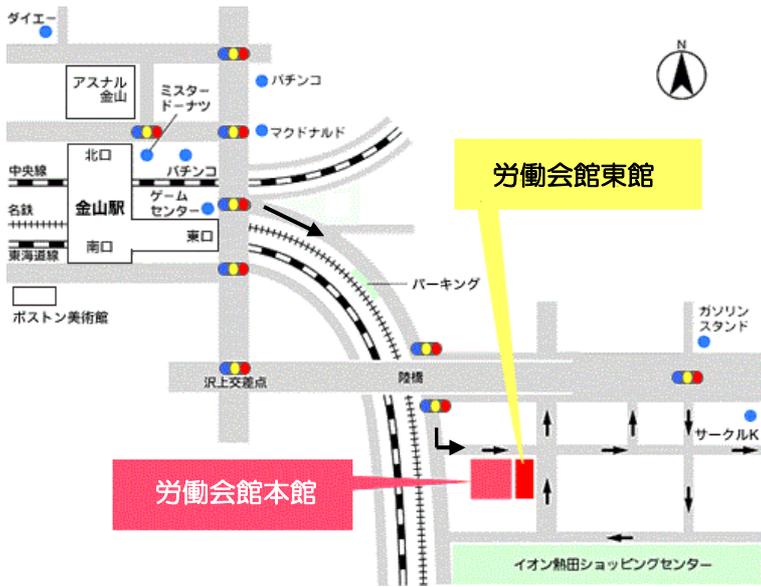


★分科会の内容 11月17日(土) 13:30~17:30 (報告全体会まで)

	テーマと内容
第1分科会	『働き続けられる職場づくり』 障害福祉職場の多くは、休憩時間が取れない、サービス残業をしているといった労働状況にあり、人材確保は全国的に難しくなっています。より良い支援を目指しているにも関わらず、長く働き続けることが出来ず、退職者も多くなっています。働き続けられる職場にしていくために、職場内でどのような取り組みをしていけばよいのか交流していきましょう。
第2分科会	『障害者雇用と就労支援を考える』 障害者の就労支援は、事業所での作業支援、ハローワーク等に出向く就労開拓、定着支援等と多岐にわたります。最低賃金減額の特例問題等もあります。日々の就労支援について交流し、障害者が働くとは、どういうことなのか考えましょう。
第3分科会	『障害者の暮らしの場を考える』 グループホームや入所施設、居宅支援等は、障害者の暮らしの場を支えるため、365日24時間の支援が発生します。職員は、人員が少ない中で、月に何回もの泊まりや一人での勤務など、緊張感を持って働いています。そのような職場環境の中、本来どのような働き方が必要なのか交流していきましょう。
第4分科会	『重症児者施設の日中活動を考える』 重症児者施設の役割も施設での過ごしも右往左往している実態があります。人材確保も進まない状況で入所者の健康と生活を支えるということについて苦慮している状況が続いています。入所者の日中活動をいかに提供しているのか、日ごろの実践内容や工夫(体制作り)など交流したいと思います。
第5分科会	『障害のある子どもたちの居場所づくり』 放課後等デイサービスって何をしているのかな？近年急増している放課後等デイサービスではありませんが、運営の不安定さや不正請求などで急に事業所が廃止になることが全国的に問題になってきています。障害のある子どもたちにとっての居場所をどう考えるのか。労働者としてどう働きやすい職場を作るのかを一緒に考え、交流していきましょう。
基礎講座	「2018年の報酬改定の問題点と今後の運動課題について」

★会場案内【労働会館本館・東館 名古屋市熱田区沢下町 9-7

TEL 052-881-2971(東海地方本部)



名古屋駅から

・JR 中央線か東海道線(豊橋・岡崎方面行)に乗り、「金山駅」下車

中部国際空港から

・名鉄空港線に乗り、「金山駅」下車

金山駅から 徒歩 10分

・東口から出て、ゲームセンター(セガ)の前の坂道を、右手に線路を見ながら下る。陸橋下をくぐり、1本目の道を左折する。

★宿泊【東横イン 名古屋駅桜通口新館

名古屋市中村区名駅 3-9-16

TEL 052-562-1045】

アクセス

・JR 名古屋駅から徒歩 5分



第24回障害福祉職場で働く職員の全国交流集会 &

第16回全国重症心身障害児者療育研究集会 参加申込書

【申し込み先】FAX 052-881-2998(全国福祉保育労働組合 東海地方本部)

10月31日(水)締切り

(フリガナ) ( )		性別
氏 名		男性 女性
福祉保育労 加入 未加入	地本支部名/分会名	
組合以外の参加 団体 法人 個人 その他	(団体/法人名 )	
住 所 〒		
連絡先 TEL: 勤務先 携帯 自宅 ( — — )		
宿泊希望 あり(禁煙 喫煙) なし		
参加日 両日・1日のみ(17日・18日)	参加分科会 ( )内「○」を記入して下さい	
費用 参加費 3,000円(1日のみ1,500円) 夕食交流会 3,500円 宿泊費 7,700円	( )第1分科会『働き続けられる職場づくり』	
	( )第2分科会『障害者雇用と就労支援を考える』	
	( )第3分科会『障害者の暮らしの場を考える』	
	( )第4分科会『重症児者施設の日中活動を考える』	
	( )第5分科会『障害のある子どもたちの居場所づくり』	
( )基礎講座		
費用計算 参加費( )円+夕食交流会( )円+宿泊費( )円	合計( )円	

※費用については、当日受付にてお支払い下さい。